

令和 8 年度 第3回

認知症高齢者グループホーム無憂苑

デイサービスあそか苑

地域密着型合同運営推進会議報告

1.日程 令和 8 年 8 月 20 日(木)11 時 00 分～12 時 00 分

2.開催場所 事務所

3.参加者

地域包括支援センター長:野内武氏 比布消防署副署長:佐藤正輝氏
北町町内会:佐々木裕氏 東町町内会:近澤徹司氏
利用者ご家族代表:堀野美也子氏 千葉昭一氏
ご利用者代表:合田律子氏
山川施設長 長部管理者 森谷

計 10 名

4.協議事項

(1)運営状況、入居者の状況

無憂苑については 4 月の業績不振から少しずつ回復し、7 月には稼働率は99.1%。7 月に入院された方は腹部大動脈瘤が大きくなってしまい、手術が出来るかどうかの検査入院。8月に再入院し、手術を行なっている。それ以外の方は体調不良になることなくお元気に過ごされているため、今後も継続していけるよう利用者のケアについて、気を抜かずに対応していきたいと思っている。

デイサービスについては稼働率の目標について 83.0%に設定している。毎日平均15人来て下されば、クリアできる数字。昨年度までの職員体制は15人以上になると対応出来ない状態だったため、今年度は職員を補充し、人数が増えても対応できる状態にした。ただ、まだ、それほど新規が伸びておらず、施設入所などで登録抹消になる方もいるため数字としては横ばい状態。

ただ、今年度から加算を取り始めており、森山病院のリハビリの先生に来ていただき、簡単なリハビリも始めている。今まではデイサービスに来られても座っていることが多かったが、機能訓練の内容としては日常生活動作として歩行をする、又は簡単な体操などを行っている。ご利用者の評判も悪くないと思われる。今後、これらのこともセールスポイントになっていくと良いと感じている。

近澤氏より:まず、資料を見て驚いたことがデイサービスの稼働率設定の83%です。実際にいきなりこの数字をクリア出来るとは第三者的に考えづらいのですがこの数字の根拠をお聞かせ願いたいです。

長部管理者:この稼働率目標は、管理者含め施設全体で協議し、施設の方針で設定した目標となっております。報告にもありましたが昨年までは、定員の18名を受け入れる職員体制にありませんでした。各セクションで収入、支出をしっかりとっていくために出来ることとしてまずは、定員数を受け入れるための準備、専門

性を持った職員配置が必要と考え、必要な職員体制を取らせていただきました。職員配置により、人件費等も含めると稼働率83%が妥当と判断し、設定しております。すぐに達成できる数字とは思っていませんが可能な限り、この目標に近づけるという考えで運営しております。

野内氏より：今までは地域の活動やデイサービスなど福祉サービスが切り離されている状態だったが、デイサービスがこのような訓練を始めてくれたことによって、地域から福祉サービスに移行しても同じように体を動かすことが継続できるという流れができたため、地域の方にとってはとても良い事だと考えている。また、町で一般の方も対象に体操を指導できる資格を取れる講習会をしようと思っていて、ぜひ、デイサービスの職員もとっていただきたいと考えている。

長部管理者：デイサービスとしてはぜひ、そのようなものがあれば積極的に参加していきたいと考えている。

(2)行事報告

無憂苑では7月に増毛や留萌に行ってきました。海を見て、その後、海鮮物と酢飯を買って、公民館のお部屋を借りてみんなで海鮮丼を作って食べてきました。久しぶりの海でご利用者も大変喜ばれておりました。また、7月14日には法人全体での夏祭りがありました。ご来苑くださった方もいらっしゃいますが、今年もご家族にご来苑いただき、キッチンカーや出し物などもあり、みなさん楽しんでいただけたのではないかと思います。8月9日は「夏を楽しむ会」ということで昼はスイカ割りをして遊び、夜は手持ち花火と打ち上げ花火の鑑賞をして夏の思い出が出来たのではないかと思います。

デイサービスでは、利用者様から常日頃、どこか遠くに行ってみたい、景色を楽しみたい、海を眺めたいとの要望があり、留萌と遠軽にバスハイクを実施しました。デイサービスの利用者様は、独居、施設入居者様が多く、外出したい、どこかに連れて行ってほしいと考えている方が殆どです。可能な限り、買い物や食事をメインに外出が出来るように職員で計画をしています。

(3)苦情受付について

6月に無憂苑に匿名の手紙が届き、内容が職員の対応についての苦情であった。面会に来られたご家族らしき内容ではあった。また、謝罪してほしいという内容でもなく、ただ不愉快だったということが書かれていたため、苑としては出来ることとしては、職員の名前が書かれていたためその職員への聞き取りと、ご家族様へのアンケートを実施させていただいた。

職員への聞き取りでは自分の対応を振り返る機会にもなったため、そういう意味では良かった面もある。また、ご家族様のアンケート結果についてご報告させていただく(別紙参照)。全員からご回答いただけたわけではなかったが、いただいた回答の中で今回の苦情のような内容のことを書かれているご家族様はいらっしゃらなかった。

今回の件を真摯に受け止めて、今後もケアに当たっていきたいことをお伝えさせていただく。

5.次回運営推進会議について

10月22日(木)11時 無憂苑B棟会議室。